

トンボとり大作戦

子どもたちにトンボとりの楽しさを知ってもらうことで、生きものや地域の環境に興味をもってもらおうと、「トンボとり大作戦」は2005年から始まりました。最初は年1回の夏のイベントで、年々場所を変えながら実施していました。2014年からはより多くの機会を提供しようと、6月から10月までの期間中に毎月実施。臨海部のJFEトンボみちと入船公園の2箇所で行いましたが、2016年には南部に広げるとともに、多くの場所を巡ったり、繰り返し参加したりしてもらおうと、昨年からはスタンプカードも作りました。そして今年度は臨海部3箇所、南部4箇所の7箇所で行いました。250人を超える子どもたちの参加がありました。

これとは別に、9月には白幡池公園と三ツ池公園で「トンボとり大作戦 秋のスペシャル」も行いました。白幡池公園の大作戦は、神奈川区内で初めての開催でしたが、近隣の子どもたちを中心に参加があり、新たな地域でトンボとりを楽しんでもらうことができました。三ツ池公園と合わせた秋のスペシャルの参加者は100人近くになりました。



麒麟ビール横浜工場



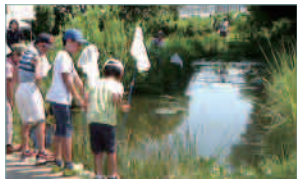
東京電力フェUEL&パワー横浜火力発電所



横浜サイエンスフロンティア高校



三ツ池公園



JFEエンジニアリング JFE トンボみち



マツダ マツダ R&Dセンター横浜



貨物線の森緑道



高田池



東芝エネルギーシステムズ京浜事業所



国土交通省横浜港湾空港技術調査事務所



入船公園



SMS ばいくショップ



JVC ケンウッド



横浜市北部第二水再生センター



ニッスイ



東横フラワー緑道



本牧市民公園



長浜公園



根岸森林公園



白幡池公園



富岡総合公園



座談会を開催しました



日時：2019年1月20日午後
会場：横浜市青葉区
「田園都市生活シェアハウス」

普段それぞれの現場で活動するメンバーが集。活動の立ち上げから16年。これまでの活動を振り返り、現状を語り合いました。次世代に活動を引き継ぐために、運営の担い手をどう増やすか？が共通の課題です。フォーラムの活動によって、臨海部の緑化を推進したこと、地道な調査と楽しいイベントを通じて、行政や企業、大学、高校、おおぜいの参加者との横のつながりをつくってきたことの価値を伝えていくために、活動への共感を集めるパンフレットを次年度に作成することになりました。

では臨海部企業緑地6箇所、臨海部公共施設等5箇所、内陸部5箇所、南部1箇所の合計17箇所で行っています。この中には、今年8年ぶりに調査を再開した東京電力フェUEL&パワー(株)横浜火力発電所(旧東京電力(株)横浜火力発電所)も含まれています。調査参加者も増加し、80人くらいから250人近くに増えました。